

KEPServerEX® Version 6

Install Guide (日本語版)

目次

マシンの履歴に基づいて、KEPServerEX V6 には 3 つの異なるインストールのシナリオがあります。

シナリオ 1.....	2
KEPServerEX V6 のクリーンなマシンへのインストール	
シナリオ 2.....	3
バージョン 5 からバージョン 6 へのアップグレード	
シナリオ 3.....	5
既存ライセンスを持つマシンでの KEPServerEX V6 のインストール	
ライセンスのリソース.....	8
テクニカルサポート.....	9

このシナリオは、KEPServerEX V5 をインストールしていないユーザーが KEPServerEX V6 をインストールする場合に適用されます。

注記

インストール後、KEPServerEX が実行されている言語はいつでも変更できます。

言語を変更するには、システムトレイのKEPServerEX アイコンを右クリックし、「設定」を選択します。「管理」タブを開き、「製品言語の選択」ドロップダウンメニューを使用します。

言語変更の際には、ユーザー定義のチャンネル、デバイス、およびタグ名は翻訳されません。

1. KEPServerEX V6 インストールウィザードを起動します。
2. 次に、ユーザー指定言語を選択します。オプションには英語、日本語、ドイツ語、および中国語が含まれています。日本語、ドイツ語、および中国語にローカライズされたドライバーの詳細については、Kepware 知識ベースを参照してください。
3. 使用許諾契約で、ライセンス契約を読んで条項に同意し、続行します。
4. 「インストール先フォルダ」で、インストールの場所をそのまま受け入れるか、変更します。デフォルトでは、C:\Program Files\Kepware\KEPServerEX 6\ にインストールされます。
5. 「アプリケーションデータフォルダ」で、インストールの場所をそのまま受け入れるか、変更します。アプリケーションデータフォルダには、プロジェクトのバックアップと関連ファイルが含まれています。このフォルダはすべてのユーザーがアクセスできる必要があります、任意のユーザーが指定したパスは PC に対してローカルでなければなりません。デフォルトでは、C:\ProgramData\Kepware\ KEPServerEX 6\ にインストールされます。
6. 「ショート カット」で、KEPServerEX 構成のデスクトップにショートカットを作成するかどうかを選択します。これが選択されていない場合、構成には、スタートメニューおよびサーバーの管理メニューからのみアクセスできます。
7. オプション: 「Vertical Suite の選択」で Vertical Suite を選択して、関連するドライバーおよび高度なプラグインをインストール用に事前選択します。すべてのドライバーと高度なプラグインをインストールするには「通常」を選択します。インストールするドライバーと高度なプラグインを指定するには「カスタム」を選択します。
8. 「機能を選択」で、インストールする機能を選択します。機能が選択されていない場合、ドライバー、高度なプラグインまたはインタフェースはインストールされません。メインコンポーネントを選択すると、すべてのサブコンポーネントもインストールされることに注意してください。特定のコンポーネントを選択するには、次の操作を実行します。
 - ・ 「通信ドライバー」ツリーを展開して、インストールするドライバーを選択します。
 - ・ 「ネイティブクライアントインタフェース」ツリーを展開して、カスタムクライアントインタフェースを表示および選択します。
 - ・ 「プラグイン」ツリーを展開して、サーバーレベルのコンポーネントを表示および選択します。
9. 選択した機能に外部依存がある場合、セットアップはそれを検出できます。インストールを続行することはできますが、実行時に機能を使用する前に、依存関係が満たされていることを確認してください。詳細は、各機能のヘルプファイルを参照してください。

10. 「デフォルトのアプリケーションの設定」で、動的タグアドレス指定をデフォルトで有効にするかどうか、および UA クライアントセッションに匿名ログインを許可するかどうかを指定します。これらの設定は後で変更することができます。
11. インストールを完了します。

このシナリオでは、KEPServerEX V5 のライセンスなしのバージョンを実行しており、KEPServerEX V6 にアップグレードするユーザーに対して適用されます。

注記

インストール後、KEPServerEX が実行されている言語はいつでも変更できます。

言語を変更するには、システムトレイのKEPServerEX アイコンを右クリックし、「設定」を選択します。「管理」タブを開き、「製品言語の選択」ドロップダウンメニューを使用します。

言語変更の際には、ユーザー定義のチャンネル、デバイス、およびタグ名は翻訳されません。

1. KEPServerEX V6 インストールウィザードを起動します。
2. 次に、ユーザー指定言語を選択します。オプションには英語、日本語、ドイツ語、および中国語が含まれています。日本語、ドイツ語、および中国語にローカライズされたドライバーの詳細については、Kepware 知識ベースを参照してください。
3. 使用許諾契約で、ライセンス契約を読んで条項に同意し、続行します。
4. サーバーの以前のバージョンがインストールされている場合、セットアップはこれを検出できます。インストールを続行すると、既存のサーバーは除去され、すべてのクライアントは新しいサーバーに自動的に移動します。続行する場合は、製品が時間制限モード (2 時間単位) で実行されます。
5. 「インストール先フォルダ」で、インストールの場所をそのまま受け入れるか、変更します。デフォルトでは、C:\Program Files\Kepware\KEPServerEX 5¥ にインストールされます。
6. 「アプリケーションデータフォルダ」で、インストールの場所をそのまま受け入れるか、変更します。アプリケーションデータフォルダはすべてのユーザーがアクセスできる必要があります、任意のユーザーが指定したパスは PC に対してローカルでなければなりません。デフォルトでは、C:\ProgramData¥ にインストールされます。



7. 「ショートカット」で、KEPServerEX 構成のデスクトップにショートカットを作成するかどうかを選択します。これが選択されていない場合、構成には、スタートメニューおよびサーバーの管理メニューからのみアクセスできます。
8. 「機能を選択」で、インストールする機能を選択します。機能が選択されていない場合、ドライバー、高度なプラグインまたはインタフェースはインストールされません。メインコンポーネントを選択すると、すべてのサブコンポーネントもインストールされることに注意してください。特定のコンポーネントを選択するには、次の操作を実行します。
 - ・ 「通信ドライバー」ツリーを展開して、インストールするドライバーを選択します。
 - ・ 「ネイティブクライアントインタフェース」ツリーを展開して、カスタムクライアントインタフェースを表示および選択します。
 - ・ 「プラグイン」ツリーを展開して、サーバーレベルのコンポーネントを表示および選択します。
9. 選択した機能に外部依存がある場合、セットアップはそれを検出できます。インストールを続行することはできますが、実行時に機能を使用する前に、依存関係が満たされていることを確認してください。詳細は、各機能のヘルプファイルを参照してください。
10. 「デフォルトのアプリケーションの設定」で、動的タグアドレス指定をデフォルトで有効にするかどうか、および UA クライアントセッションに匿名ログインを許可するかどうかを指定します。これらの設定は後で変更することができます。
11. インストールを完了します。

シナリオ 3 既存ライセンスを持つマシンでのバージョン 6 のインストール

このシナリオでは、ライセンスのある KEPServerEX バージョン 5 を以前にインストールし、アクティブなサポートおよびメンテナンス契約を持つユーザーと持たないユーザーの両方に適用されます。

注記

インストール後、KEPServerEX が実行されている言語はいつでも変更できます。

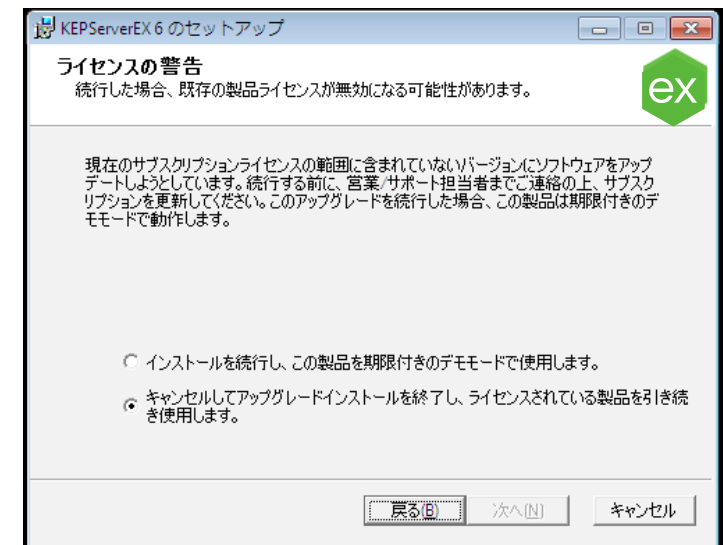
言語を変更するには、システムトレイのKEPServerEX アイコンを右クリックし、「設定」を選択します。「管理」タブを開き、「製品言語の選択」ドロップダウンメニューを使用します。

言語変更の際には、ユーザー定義のチャンネル、デバイス、およびタグ名は翻訳されません。

1. KEPServerEX V6 インストールウィザードを起動します。
2. 次に、ユーザー指定言語を選択します。オプションには英語、日本語、ドイツ語、および中国語が含まれています。日本語、ドイツ語、および中国語にローカライズされたドライバーの詳細については、Kepware 知識ベースを参照してください。
3. 「ライセンスの警告」を読みます。有効な KEPServerEX バージョン 5 ライセンスがあり、アクティブなサポートおよびメンテナンス契約がない場合、インストールを続行する前に Kepware のサポート営業チームに問い合わせ、サブスクリプションを更新してください。インストールをキャンセルしてサブスクリプションを更新するか、KEPServerEX バージョン 5 製品を使用して続行できます。続行する場合は、製品が時間制限モード（2 時間単位）で実行されます。
4. 使用許諾契約で、ライセンス契約を読んで条項に同意し、続行します。

サポート営業の連絡先

- ・ SupportSales@Kepware.com
- ・ +1 888-KEPWARE x208



シナリオ 3 既存ライセンスを持つマシンでのバージョン 6 のインストール

5. サーバーの以前のバージョンがインストールされている場合、セットアップはこれを検出できます。インストールを続行する場合は、KEPServerEX V5 は除去され、すべてのクライアントが KEPServerEX V6 に自動的に移動します。続行する場合は、製品が時間制限モード (2 時間単位) で実行されます。
6. 「インストール先フォルダ」で、インストールの場所をそのまま受け入れるか、変更します。デフォルトでは、C:\Program Files\Kepware\KEPServerEX 5\ にインストールされます。
7. 「アプリケーションデータフォルダ」で、インストールの場所をそのまま受け入れるか、変更します。アプリケーションデータフォルダはすべてのユーザーがアクセスできる必要があります、任意のユーザーが指定したパスは PC に対してローカルでなければなりません。デフォルトでは、C:\ProgramData\ にインストールされます。
8. 「ショートカット」で、KEPServerEX 構成のデスクトップにショートカットを作成するかどうかを選択します。これが選択されていない場合、構成には、スタートメニューおよびサーバーの管理メニューからのみアクセスできます。

注記

この処理中には、構成、ログ、またはデータファイルは除去されません。



シナリオ 3 既存ライセンスを持つマシンでのバージョン 6 のインストール

9. 「機能を選択」で、インストールする機能を選択します。機能が選択されていない場合、ドライバー、高度なプラグインまたはインタフェースはインストールされません。メインコンポーネントを選択すると、すべてのサブコンポーネントもインストールされることに注意してください。特定のコンポーネントを選択するには、次の操作を実行します。

- ・ 「通信ドライバー」ツリーを展開して、インストールするドライバーを選択します。
- ・ 「ネイティブクライアントインタフェース」ツリーを展開して、カスタムクライアントインタフェースを表示および選択します。
- ・ 「プラグイン」ツリーを展開して、サーバーレベルのコンポーネントを表示および選択します。

10. 選択した機能に外部依存がある場合、セットアップはそれを検出できます。インストールを続行することはできますが、実行時に機能を使用する前に、依存関係が満たされていることを確認してください。詳細は、各機能のヘルプファイルを参照してください。

11. 「デフォルトのアプリケーションの設定」で、動的タグアドレス指定をデフォルトで有効にするかどうか、および UA クライア

ントセッションに匿名ログインを許可するかどうかを指定します。これらの設定は後で変更することができます。

12. インストールを完了します。

13. KEPServerEX バージョン 6 のインストールでは、バージョン 5 のライセンスをバージョン 6 にアップグレードするための情報を含むドキュメント「KEPServerEX バージョン 6 のライセンス」が自動的に開きます。製品は、アップグレードされるまで時間制限モード (2 時間単位) で実行されます。

注記

そのライセンスを認証する前に、機能をインストールする必要があります。

詳細な技術情報、および KEPServerEX バージョン 6 のライセンスに関する手順は、[ライセンスユーティリティの製品マニュアル](#)を参照してください。ライセンスの追加リソースにアクセスするには、<https://www.kepware.com/support/licensing/> を参照してください。

ライセンスユーティリティの製品マニュアルへのオフラインでのアクセス

ライセンスユーティリティの製品マニュアルにアクセスするには、いくつかの方法があります。

1. KEPServerEX 構成を使用
 - ・ 「ヘルプ」 | 「サーバーヘルプ」をクリックします。
 - ・ 左側のウィンドウで、「ライセンスユーティリティ」をダブルクリックします。
2. ライセンスユーティリティを使用
 - ・ システムトレイの KEPServerEX アイコンを右クリックし、「ライセンスユーティリティ」を選択します。
 - ・ 「ヘルプ」をクリックします。
3. 管理メニューを使用
 - ・ システムトレイの KEPServerEX アイコンを右クリックし、「ヘルプ」を選択します。
 - ・ 左側のウィンドウで、「ライセンスユーティリティ」をダブルクリックします。

ご質問がある場合、サポートおよびメンテナンス契約を結んでいるお客様は、Kepware の経験豊富なテクニカルサポートチームにより、電話、電子メール、Web を通じて優先的にサポートを受けることができます。製品情報とライセンス認証 ID を準備しておいてください。

電話番号: + 1 888 KEPWARE x211

電子メール: technical.support@kepware.com

Kepware のアプリケーションエンジニアによる購入前のサポートも、ご要望に応じてご利用いただけます。

Kepware は、メイン州ポートランドを拠点とする、PTC Inc. 傘下のソフトウェア開発会社です。Kepware は、企業が多様なオートメーションデバイスとソフトウェアアプリケーションを結び付け、産業用モノのインターネットを実現できるよう、ソフトウェアソリューションのポートフォリオを提供します。製造工場から坑井現場、風力発電所まで、製造、石油ガス、ビル オートメーション、電力など、さまざまな業種の幅広いお客様を支援しています。1995 年に設立され、今では 100 カ国以上に製品を提供している Kepware のソフトウェアソリューションは、何千もの企業が運営と意志決定を改善するお手伝いをしています。

© 2017, PTC Inc. (PTC) All rights reserved. ここに記載された情報は情報提供のみを目的としており、事前の通知なしに変更される可能性があります。また、PTC が保証、約束、提案を行うものではありません。PTC、PTC ロゴ、およびすべての PTC の製品名およびロゴは、米国およびその他の国における PTC またはその子会社、あるいはその両方の商標または登録商標です。その他の製品名または企業名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。新製品や新機能のリリース時期は予告なく変更されることがあります。

最終更新日: 2017 年 05 月 11 日